

事業計画策定段階

地区名	北海道太平洋西部				
事業名	水産基盤整備事業				
整備の趣旨	<p>海洋環境の変化等によるサケやスルメイカ等の減少が見られる中で、持続可能な漁業生産を確保するためには、地域の栽培漁業や資源管理型漁業の取組と一層の連携を図りつつ、地区全体の生産力の向上を図る必要がある。</p> <p>当地区では、「北海道太平洋西部地区水産環境整備マスタープラン(以下、マスタープランとする。）」において水産環境整備の基本方針を定めており、地域で増殖する魚類の生活史に沿った生息環境の創出や、餌料生物の増大などを通じ海域全体の生産量の底上げに取り組むこととしている。</p> <p>地区で行われている放流事業や資源管理等の取組と連携して、資源の底上げや維持、増加が見込まれるソイ類やアイナメ、カレイ類、タコ類、ツブ類等多様な水産生物の生活史に配慮した生息の場を造成することにより、地区全体の生産力を上げ、持続可能な漁業生産の確保を目指す。</p>				
事業内容	事業箇所	苫小牧市、厚真町、むかわ町、日高町、新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町			
	事業概要	漁港・漁場名	事業規模	事業予定期間	全体事業費(百万円)
		苫小牧勇払漁場	ミズダコ増殖施設 10ha	R4～R13	4,889
		苫小牧勇払沖漁場	魚礁設置 56,000 空 m3		
		鷓川汐見漁場	ミズダコ増殖施設 10ha		
		富川漁場	ミズダコ増殖施設 10ha		
		門別漁場	魚礁設置 7,000 空 m3		
		東厚賀漁場	魚礁設置 14,000 空 m3		
		新冠漁場	ヤナギダコ増殖施設 24ha		
目黒漁場	ヤナギダコ増殖施設 30ha				
道民意見と対応状況	特に意見はありませんでした。				